

1. 概要

世界 6 都市で進められる国際プロジェクト「可動型ネクサス：デザイン先導型都市食料・水・エネルギー管理のイノベーション(M-NEX)」の一環として、まちの環境情報をリアルタイムにモニタリングし、それをコンピュータでいつでもどこからも見られるようにして、まちの住み良さの強み、弱みを発見して、横浜市の未来 SDGs 都市の取り組みに対して、住み続けられるまち (SDGs.11) から貢献します。

地域の名所、100 段階にちなんで、センサ設置 100 箇所を目指します。これによって、街中の温度、湿度の変化などの環境条件をリアルタイムにみることができます。スマートメーターと連動すれば、お家のエネルギー消費と環境条件との関係性を調べることができ、自然環境の豊かさ、それを活かした暮らし方などを考えることができます。

2. 対象エリア

たまプラーザエリア、美しが丘 1-2-3 丁目など

3. センサ種類

測定項目：温度、湿度、照度、気圧、CO2、NO2 など、センサによります。

測定項目は設置場所の電源供給可能性に応じて、乾電池型、コイン型など選べます。

4. 設置場所

ご協力いただく住民のお庭や屋上など

許可いただける場所道路脇、公園など

5. システムの構成

(添付資料)

6. 実施協力体制

- 1) センサネットの構築：慶應義塾大学蔵研究室、アドソル日進株式会社
- 2) WISE リビングラボ共創プロジェクト
- 3) 100 段階プロジェクト

7. 実施期間

2020 年 10 月からセンサでき次第、順次

8. ご協力に関わるプライバシー保護、研究倫理については慶應義塾大学のデータポリシー、研究倫理規定を遵守する。

添付資料

- 1) システム構成
- 2) センサ仕様
- 3) 地域での通信テスト
- 4) 稼働中のシステムの様子